




Dell Latitude 12 Rugged Extreme (7204)

はじめに

規制モデル： P18T
規制タイプ： P18T001



メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

Copyright © 2014 Dell Inc. All rights reserved. この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell[®]、およびデルのロゴは、米国および/またはその他の管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

2014 - 02

Rev. A00

目次

1 情報およびリソースの参照	5
2 システムの概要	7
3 クイックセットアップ	9
4 コンポーネントの取り外しと取り付け	13
プレスラッチドアを開く.....	13
プレスラッチドアを閉じる.....	13
バッテリーの取り外し.....	13
バッテリーの取り付け.....	14
ハードドライブの取り外し.....	15
ハードドライブの取り付け.....	15
5 コンピュータ内部の作業	17
バックライト付きキーボードの使い方.....	17
キーボードのバックライトのオン/オフの切り替え、または輝度調整.....	18
キーボードのバックライトの色を変更する.....	18
セットアップユーティリティ (BIOS) でのバックライト付きキーボードのカスタマイズ.....	19
ファンクション <Fn> キーロック機能.....	19
ファンクションキー (Fn) ロックの有効化.....	20
ステルスモードをオン/オフ.....	21
セットアップユーティリティでステルスモードを無効にする (BIOS).....	21
ワイヤレス (WiFi) 機能の有効化と無効化.....	22
ノートブックとタブレットモード間の変換.....	22
6 クイックディスクコネクタ (QD) コネクタ	25
QD コネクタの取り付け.....	25
QD コネクタの取り外し.....	25

7 仕様	27
Information para NOM (únicamente para México).....	33
8 デルへのお問い合わせ	35

情報およびリソースの参照

以下の項目の詳細については、お使いのコンピュータに同梱されている安全と規制に関するドキュメント、および規制の順守について説明しているホームページ (www.dell.com/regulatory_compliance) を参照してください。

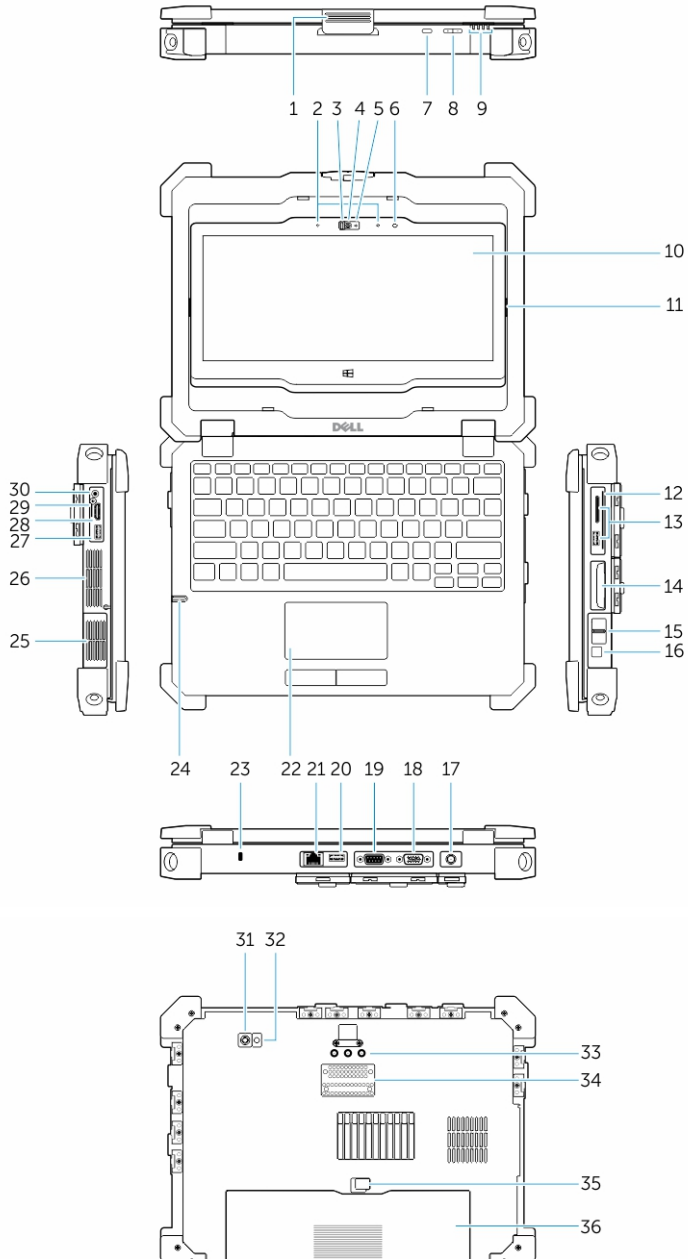
- 安全に関するベストプラクティス
- 規制認可
- 快適な使い方

また、以下の項目については、www.dell.com を参照してください。


- 保証
- 契約条件（米国のみ）
- エンドユーザーライセンス契約


製品の追加情報は www.dell.com/support/manuals でご利用いただけます。

システムの概要







- | | |
|--|-------------------------------|
| 3. プライバシシャッター | 4. カメラ (オプション) |
| 5. カメラステータスライト | 6. 環境照明センサー |
| 7. 画面回転ボタン | 8. ボリュームボタン |
| 9. ステータスライト | 10. 回転式屋外対応のディスプレイ / タッチスクリーン |
| 11. フリップヒンジ | 12. スマートカードリーダー |
| 13. USB 3.0 コネクタおよびメモリーカードリーダー / PCMCIA/ExpressCard リーダー (オプション) | 14. ハードドライブ |
| 15. 指紋リーダー | 16. 電源ボタン |
| 17. 電源コネクタ | 18. VGA コネクタ |
| 19. シリアルコネクタ | 20. USB 2.0 コネクタ |
| 21. ネットワークコネクタ | 22. タッチパッド |
| 23. セキュリティケーブルスロット | 24. スタイラス |
| 25. スピーカ | 26. シールドサーマルチャンバ |
| 27. PowerShare 搭載 USB 3.0 コネクタ | 28. HDMI コネクタ |
| 29. SIM カードリーダー | 30. オーディオコネクタ |
| 31. 背面カメラ | 32. カメラフラッシュ |
| 33. 無線周波パススルーコネクタ | 34. ドッキングデバイスコネクタ |
| 35. バッテリーラッチ | 36. バッテリー |

 **警告:** 通気孔を塞いだり、物押し込んだり、埃や異物が入ったりすることがないようにしてください。コンピュータの稼働中は、ブリーフケースの中など空気の流れの悪い環境に Dell コンピュータを置かないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与えたりする恐れがあります。コンピュータは熱を持った場合にファンを動作させます。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。

 **警告:** 爆発の危険あり - 外部接続 (電源ジャック、HDMI ポート、USB ポート、RJ45 ポート、RS232 ポート、オーディオポート、スマートカードリーダー、SD カードリーダー、Express カードリーダー、PC カードリーダー、SIM カードリーダー) は危険な場所で使用しないでください。

クイックセットアップ

-  **警告:** 本セクション記載の操作を開始する前に、お使いのコンピューターに付属している安全にお使いいただくための注意事項をお読みください。ベストプラクティスの詳細については、www.dell.com/regulatory_compliance を参照してください
-  **警告:** AC アダプターは世界各国のコンセントに適合しています。ただし、電源コネクタおよび電源タップは国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップまたはコンセントに接続したりすると、火災の原因になったり、装置に損傷を与えたりする恐れがあります。
-  **注意:** AC アダプターケーブルをコンピューターから外す際には、ケーブルの損傷を防ぐため、コネクタを持ち（ケーブル自体を引っ張らないでください）、しっかりと、かつ注意深く引き抜いてください。AC アダプターケーブルをまとめる場合は、ケーブルの損傷を防ぐため、AC アダプターのコネクタの角度に合わせてください。

 **メモ:** ご注文いただかなかったデバイスは、同梱されていない場合があります。

1. ACアダプターをコンピューターのACアダプターコネクタに接続し、電源コンセントに差し込みます。

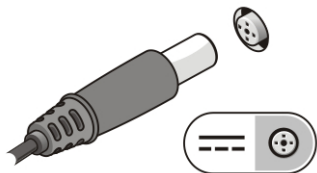


図 1. ACアダプター

2. ネットワークケーブルを接続します (オプション)。

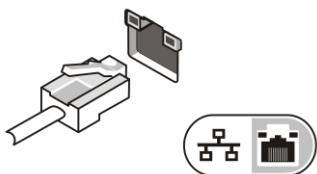


図 2. ネットワークコネクタ

3. マウスやキーボードなどのUSBデバイスを接続します (オプション)。

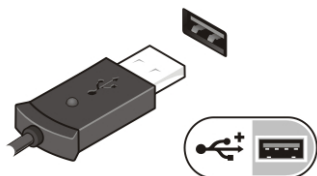


図 3. USB コネクタ

4. 1394 ハードドライブなどの IEEE 1394 デバイスを接続します (オプション)。

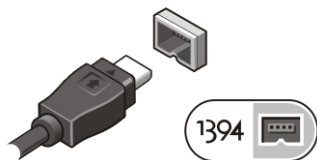



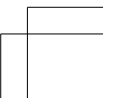
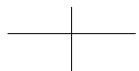
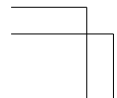
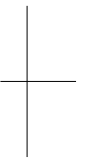
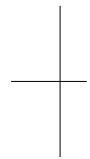
図 4. 1394 コネクタ

5. コンピューターのディスプレイを開いて電源ボタンを押し、コンピューターの電源を入れます。



図 5. 電源ボタン

-  **メモ:** カードを取り付けたりコンピューターをドッキングデバイスやプリンタなどのその他の外付けデバイスに接続する前に、最低1回はコンピューターの電源を入れて、シャットダウンする操作を行ってください。



コンポーネントの取り外しと取り付け

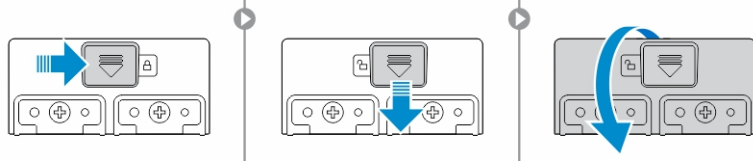
このセクションには、お使いのコンピューターからコンポーネントを取り外し、取り付ける手順についての詳細な情報が記載されています。

プレスラッチドアを開く

プレスラッチドアは6つあります。背面に3つ、右のサイドパネルに2つあります。もう一つのプレスラッチドアはコンピューターの左側にあります。

プレスラッチドアを開くには、次の手順を実行します。

- 左右のプレスラッチドアの場合：ラッチをコンピューターの背面方向にスライドさせるとロックされ、前面方向にスライドさせるとロック解除されます。
- 背面のプレスラッチドアの場合：ラッチを右にスライドさせるとロックされ、左にスライドさせるとロック解除されます。
- ラッチを押し下げて、ドアをコンピューターから外す方向に引きます。





プレスラッチドアを閉じる


- コンピューターに向かって、ドアを元の位置に回転させます。
- ロックシンボルが見えるまで、スライドさせてロックします。


バッテリーの取り外し

⚠ 警告: 準拠ではないバッテリーを使用すると、発火や爆発の恐れがあります。必ず Dell が販売している専用のもをお使いください。バッテリーは Dell のコンピューターで動作するように設計されています。別のコンピューターのバッテリーを使用しないでください。

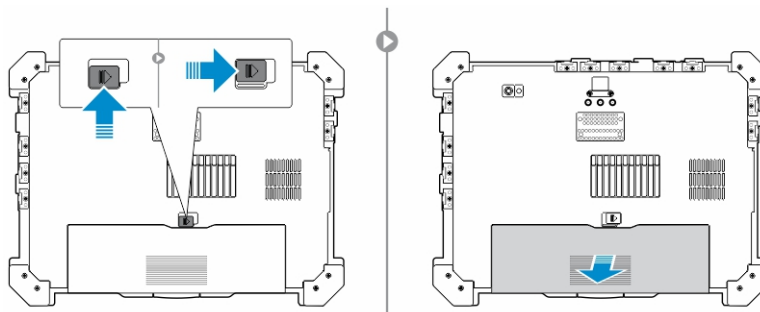
 **警告:** バッテリーを取り外すまたは取り付ける前に、コンピュータの電源を切り、ACアダプタを電源コンセントおよびコンピュータから取り外し、モデムを壁のコネクタおよびコンピュータから取り外し、コンピュータからその他のすべての外付けケーブルを外します。

 **警告:** 危険な場所では使用しないでください。取り付け手順を参照してください。

 **警告:** 危険な場所での発火を防ぐため、バッテリーは必ず危険性のないことが分かっている場所で交換、または充電を行ってください。

 **メモ:** バッテリーをオプションで取り付けしたアクセサリのハンドルに取り付けたり、取り外したりできません。ハンドルは最初に取り外す必要があります（ある場合）。

1. バッテリーのリリースラッチを上を押してロックを解除します。
2. ラッチを右へスライドさせて、バッテリーを外します。
3. バッテリーをコンピュータから取り外します。

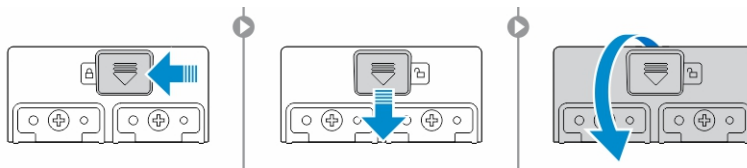


バッテリーの取り付け

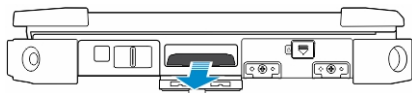
1. バッテリーをスライドさせてスロットに差し込みます。
2. バッテリーラッチを下を押してロックします。

ハードドライブの取り外し

1. ラッチボタンを左に押して、ハードドライブのラッチドアを開きます（ロックされている場合）。
2. ラッチを下に押して、ハードドライブのラッチドアを開きます。




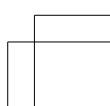
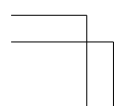
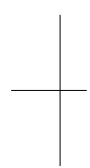
3. プルタブを使ってハードドライブを外側に引き、コンピュータから取り外します。



ハードドライブの取り付け

1. ハードドライブをコンパートメントに押し込んで、ハードドライブを固定します。
2. ハードドライブラッチドアを閉じて、ロックします。

 **メモ:** ドアを閉じる前に、ハードドライブのプルタブをドアから離しておきます。



コンピュータ内部の作業

このセクションには、バックライト付きキーボード、ステルスモード、ファンクションキー、コンピュータをノートブックとタブレットモードに変換する方法に関する情報が記載されています。



バックライト付きキーボードの使い方

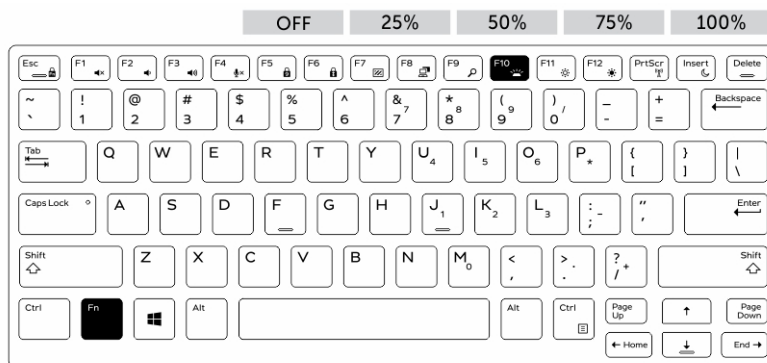
Latitude Rugged シリーズには、カスタマイズが可能なバックライト付きキーボードが標準装備されています。システムは、次の色が利用可能です：

1. 白色
2. 赤色
3. 緑色
4. 青色

また、セットアップユーティリティ (BIOS) で 2 色の特別な色を追加してシステムを設定できます

キーボードのバックライトのオン/オフの切り替え、または輝度調整

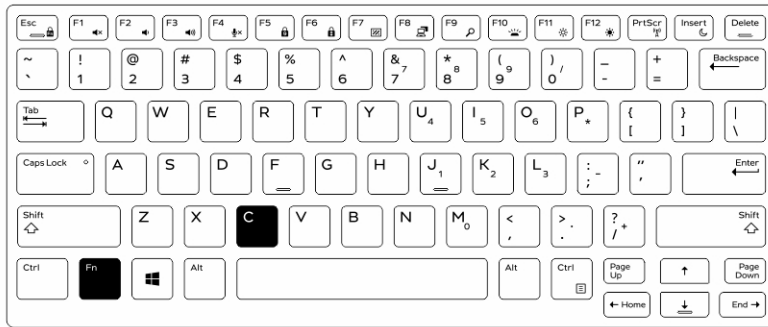
1. **<Fn>+<F10>** を押すと、キーボードのバックライトのスイッチが初期化されます。
 -  **メモ:** ファンクションキー <Fn> ロックが有効になっている場合は、<Fn> キーは必要ありません。
 -  **メモ:** 最初に上記のキーの組み合わせを使用すると、輝度が低い設定でバックライトがオンになります。更にキーを押すと、輝度の設定が **25%、50%、75%、および 100%** と順に変わります。
2. キーを繰り返し押し続けると、輝度を調整するか、または完全にキーボードバックライトを切ります。



キーボードのバックライトの色を変更する

キーボードのバックライトの色を変更するには、次の手順を実行します。


1. **<Fn>+<C>** キーを押して、利用可能なバックライトの色を順に表示させます。
2. 白、赤、緑、青は、デフォルトでアクティブになっています。最大で **2色** まで、セットアップユーティリティ (BIOS) のサイクルに追加できます。



セットアップユーティリティ (BIOS) でのバックライト付き キーボードのカスタマイズ

1. コンピュータの電源を切ります。
2. コンピュータの電源を入れ、Dell ロゴの画面で、<F2> キーを繰り返しタップすると、セットアップユーティリティメニューが表示されます。
3. 展開して、システム設定メニューを開きます。
4. **RGB キーボードバックライト**を選択します。
標準色（白、赤、緑、青）を有効/無効に切り替えることができます。
5. 画面の右側にある入力ボックスを使って、カスタム RGB 値を設定します。
6. 変更の**適用**をクリックし、**終了**をクリックしてセットアップユーティリティを閉じます。

ファンクション <Fn> キーロック機能

-  **メモ:** キーボードにはファンクションキー <Fn> ロック機能があります。ロック機能を有効にすると、キーの上列の二次機能がデフォルトになり、<Fn> キーを使用する必要がなくなります。

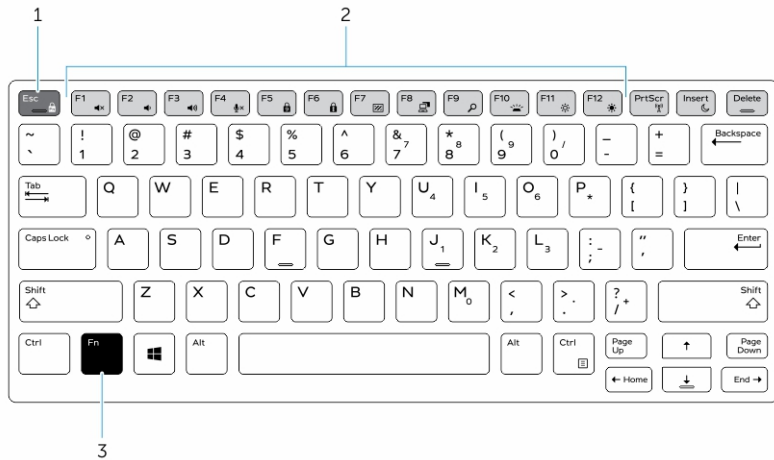




図 6. <Fn> キーの付記

1. <Fn> ロックキー
2. 影響を受ける <Fn> キー
3. <Fn> キー

 **メモ:** <Fn> ロックキーは上記のキーにのみ影響します。ロックが有効の間は、二次機能は<Fn> を押す必要がありません。


ファンクションキー (Fn) ロックの有効化

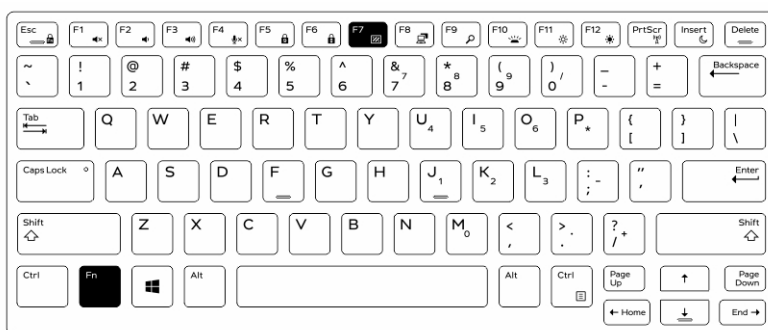
1. <Fn>+<Esc> キーを押します。

 **メモ:** 上列にある下記のキーの二次機能は影響を受けず、<Fn> を使用する必要はありません。


2. <Fn>+<Esc> キーをもう一度押すと、ファンクションロック機能は無効になります。
ファンクションキーは、デフォルトの動作に戻ります。

ステルスモードをオン/オフ

1. **<Fn>+<F7>** キーを合わせて押すと（Fn ロックが有効の場合は、<Fn> キーを押す必要はありません）、ステルスモードがオンになります。
 **メモ:** ステルスモードは <F7> キーの二次機能です。ステルスモードを有効にするために <Fn> キーをと合わせて使用しない場合は、コンピュータの他の機能を実行するために使用できます。
2. すべてのライトとサウンドがオフになっています。
3. **<Fn>+<F7>** キーをもう一度合わせて押すと、ステルスモードがオフになります。

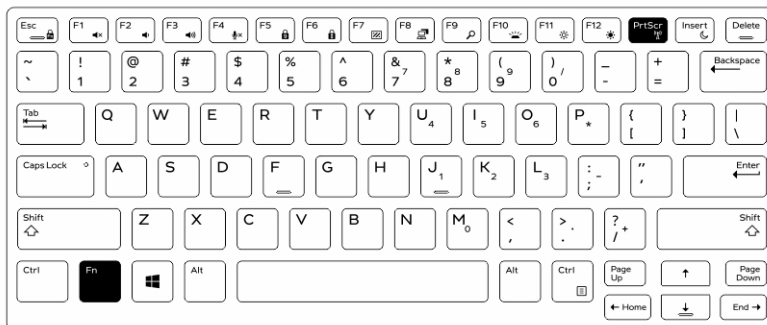


セットアップユーティリティでステルスモードを無効にする (BIOS)

1. コンピュータの電源を切ります。
2. コンピュータの電源を入れ、Dell ロゴの画面で、<F2> キーを繰り返しタップすると、セットアップユーティリティメニューが表示されます。
3. 展開して、システム設定メニューを開きます。
4. ステルスモード制御を選択します。
 **メモ:** ステルスモードはデフォルトで有効になっています。
5. 無効を選択し、ステルスモードを無効にします。
6. 完了したら、変更を適用し、BIOS またはセットアップユーティリティを終了します。

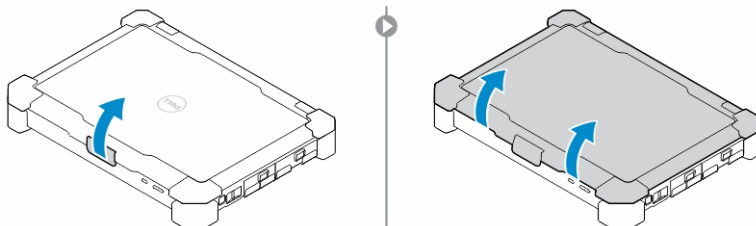
ワイヤレス (WiFi) 機能の有効化と無効化

1. <Fn>+<PrtScr> キーを押すと、ワイヤレスネットワークが有効になります。
2. <Fn>+<PrtScr> キーをもう一度押すと、ワイヤレスネットワークが無効になります。

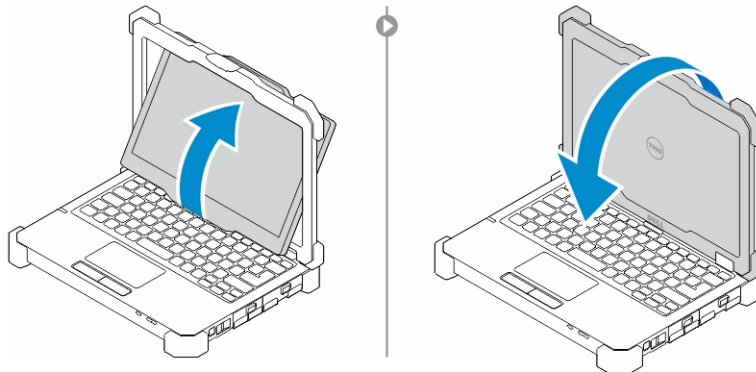


ノートブックとタブレットモード間の変換

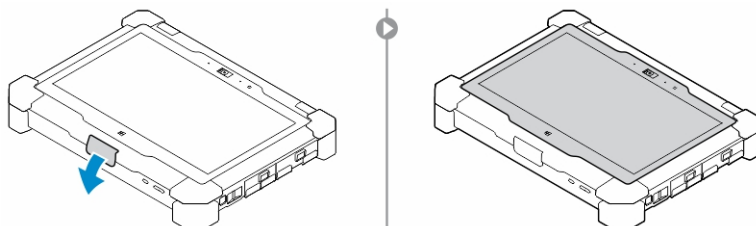
1. ディスプレイラッチを押して、コンピュータのドッキングを解除します。
2. ディスプレイカバーを上げて開きます。



3. タブレットモードに変更するには、次の手順を実行します。
 - a. ディスプレイパネルをゆっくりと指示方向に押し、ディスプレイフレームからディスプレイを飛び出させます。
 - b. 所定の位置にカチッと戻るまで、ディスプレイを 180° 回転させます。



4. ディスプレイカバーを閉じます。



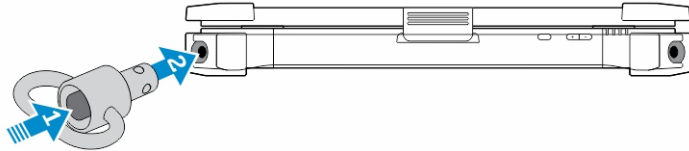
5. これでコンピュータがタブレットモード使用に変換されました。コンピュータをノートブックモードに戻すには、手順を繰り返して、ディスプレイを反対方向に反転させます。

クイックディスクコネク ト (QD) コネクタ

Latitude の完全な製品には角に QD (クイックディスクコネク ト) コネクタ用のレセプタクルが付いています。これより、ショルダーストラップなどのオプションのアクセサリの取り付けが可能です。

QD コネクタの取り付け

1. QD コネクタをコンピュータの角にあるレセプタクルの位置に合わせます。
2. ボタンを押したままコネクタをレセプタクルに差し込みます。
3. QD コネクタの上部のボタンを押したままにします。



4. コネクタがレセプタクルに装着され固定したら、ボタンを外します。

QD コネクタの取り外し

1. QD コネクタの上部のボタンを押したままにします。
2. ボタンを押したまま、レセプタクルからコネクタを引き出します。

仕様


 **メモ:** 提供される内容は地域により異なる場合があります。

表 1. システム情報

機能	仕様
DRAM バス幅	64 ビット
フラッシュ EPROM	SPI 32 M ビット
PCIe 2.0 バス	100 MHz

表 2. プロセッサ

機能	仕様
タイプ	Intel Core i3/i5/i7 シリーズ
L3 キャッシュ	最大 4 MB
外付けバスの周波数	1600 MHz

表 3. メモリ

機能	仕様
メモリコネクタ	SODIMM スロット (2)
メモリ容量	2 GB、4 GB、または 8 GB
メモリのタイプ	DDR3L SDRAM (1600 MHz)
最小メモリ	4 GB
最大搭載メモリ	16 GB

表 4. オーディオ

機能	仕様
種類	4 チャンネルハイデフィニッションオーディオ
コントローラ	Realtek ALC3226
ステレオ変換	24 ビット (デジタル変換、アナログ変換)
インタフェース :	
内蔵	HD オーディオ
外部	マイク入力/ステレオヘッドフォン/外付けスピーカーコネクタ
スピーカ	モノスピーカ (1)
内蔵スピーカアンプ	2 W (RMS)
ボリュームコントロール	ボリュームアップ/ボリュームダウンボタン

△ 注意: 音量調整とオペレーティングシステムのイコライザおよび/またはイコライザソフトウェア、中央位置以外に設定するとイヤホンおよび/またはヘッドフォンの出力を上げて、聴覚に損傷を与える原因になる恐れがあります。

表 5. ビデオ

機能	仕様
種類	システム基板内蔵
コントローラ (UMA)	
Intel Core i3/i5 シリーズ	Intel HD グラフィックス 4400
Intel Core i7	Intel HD グラフィックス 5000

表 6. 通信

機能	仕様
ネットワークアダプタ	10/100/1000 Mb/s Ethernet (RJ-45)
ワイヤレス	<ul style="list-style-type: none"> Bluetooth 対応の WLAN

機能	仕様
	<ul style="list-style-type: none"> • WWAN

表 7. ポートとコネクタ

機能	仕様
オーディオ	マイクコネクタ/ステレオヘッドフォン/スピーカコネクタ (1)
ビデオ	<ul style="list-style-type: none"> • 15 ピン VGA コネクタ (1) • 19 ピン HDMI コネクタ (1)
ネットワークアダプタ	RJ-45 コネクタ (1)
USB 2.0	4 ピン USB 2.0 準拠コネクタ (1)
USB 3.0	PowerShare 搭載 4 ピン USB 3.0 対応コネクタ (1) 4 ピン USB 3.0 対応コネクタ (1) (ExpressCard または PCMCIA リーダーの構成にはありません)
メモ리카ードリーダー	8-in-1 メモ리카ードリーダー (1) (ExpressCard または PCMCIA リーダーの構成にはありません) オプションの ExpressCard リーダーまたはオプションの PCMCIA リーダー (1) (USB 3.0 ポートと 8-in-1 メモ리카ードリーダーのどちらか一つの代わりを選択)
シリアル	DB9 ピンシリアルコネクタ (1)
ドッキングポート	(1)
SIM スロット	セキュリティ機能搭載マイクロ SIM スロット (1)

表 8. ディスプレイ

機能	仕様
種類	WLED ディスプレイ
サイズ	可視領域 11.6 インチ
寸法：	
高さ	158.5 mm (6.24 インチ)
幅	268.0 mm (10.59 インチ)
対角線	29.38 mm (1.15 インチ)
有効領域 (X/Y)	256.12 mm × 144 mm
最大解像度	1366 x 768 ピクセル
動作角度	0° (閉じた状態) ~ 180°
リフレッシュレート	60 Hz
最小視角：	
水平方向	HD 最少 +/-70°
垂直方向	HD 最少 +/-70°
ピクセルピッチ	0.1875 mm

表 9. キーボード

機能	仕様
キー数	83 キー： アメリカ英語、タイ語、カナダ系フランス語、韓国語、ロシア語、ヘブライ語、国際英語 84 キー： イギリス英語、ケベック・フランス語、ドイツ語、フランス語、スペイン語 (南米)、北欧、アラビア、カナダ 2 言語 85 キー： ポルトガル語 (ブラジル) 87 キー： 日本語
レイアウト	QWERTY/AZERTY/漢字

表 10. タッチパッド

機能	仕様
動作領域：	
X 軸	91 mm (3.58 インチ)
Y 軸	51 mm (2.00 インチ)

表 11. バッテリー



機能	仕様
種類	4 セル「スマート」リチウムイオン
寸法：	
高さ	16.5 mm (0.65 インチ)
幅	215 mm (8.46 インチ)
奥行き	72.6 mm (2.85 インチ)
重量	318 g
電圧	14.8 VDC
温度範囲：	
稼働時	<ul style="list-style-type: none"> • 充電時：0 °C ~ 60 °C (32 °F ~ 140 °F) • 充電時：0 °C ~ 70 °C (32 °F ~ 158 °F)
非動作時	-40 ~ 85 °C (-40 ~ 185 °F)
 メモ:	バッテリーパックは、100 パーセント充電の状態での保管温度に安全に対応します。
 メモ:	また、パフォーマンスの低下を招くことなく、-20 ~ 60 °C の保管温度に対応します。
コイン型電池	3 V CR2032 コイン型リチウムイオン電池

表 12. AC アダプタ

機能	仕様
種類	65 W
入力電圧	100 ~ 240 VAC
入力電流 (最大)	1.7 A
入力周波数	50~60 Hz
出力電力	65 W
出力電流	3.34 A (連続稼働の場合)
定格出力電圧	19.5 +/- 1.0 VDC
温度範囲 :	
稼働時	0 ~ 40 °C (32 °F ~ 104 °F)
非動作時	-40 ~ 70 °C (-40 ~ 158 °F)

表 13. 物理的仕様

機能	仕様
高さ	39.4 mm (1.55 インチ)
幅	311 mm (12.24 インチ)
奥行き	229 mm (9.01 インチ)
重量	2.71 kg (5.9 ポンド)

表 14. 環境

機能	仕様
温度 :	
稼働時	-29 °C ~ 63 °C (-20 °F ~ 145 °F)
保管時	-51 °C ~ 71 °C (-60 °F ~ 160 °F)
相対湿度 (最大) :	
稼働時	10 ~ 90 パーセント (結露しないこと)
保管時	0 ~ 95 パーセント (結露しないこと)
高度 (最大) :	


機能	仕様
稼働時	-15.24 m ~ 4572m m (-50 フィート ~ 15,000 フィート)
非動作時	-15.24 m ~ 9144 m (-50 フィート ~ 30,000 フィート)
空气中浮遊汚染物質レベル	G1 (ISA-71.04-1985 の定義による)

Information para NOM (únicamente para México)

本書では、メキシコの公式規格(NOM)の要請に応じて、デバイスについての情報を以下に記載します。

Voltaje de alimentación	100 VAC – 240 VAC
Frecuencia	50 Hz – 60 Hz
Consumo eléctrico	1.7 A
Voltaje de salida	19,50 V de CC
Intensidad de salida	3,34 A

デルへのお問い合わせ

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国/地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. **dell.com/support** にアクセスします
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの上部にある **国/地域**の選択 ドロップダウンメニューで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。



0GVH4DA00